様式第3号(第5条関係)

新規申請は様式第1号 更新申請は様式第3号 で作成してください

認証リサイクル製品更新申請書

記入例

;印不要

令和 ○年 ○月 ○日

熊本県知事

様

※登記事項証明書どおりに記載 ※都道府県名から記載すること

申請者 〒862-8570

TEL096-333-2628 FAX096-383-7680

住所 熊本県〇〇市〇〇町〇〇

氏名 株式会社 〇〇建設 代表取締役 環境一郎

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、 名称及び代表者の氏名)

熊本県リサイクル製品認証制度実施要綱第8条第1項の規定に基づき、認証リサイクル製品の更新について、次のとおり関係書類を添えて申請します。

認 証	番号	熊本第〇〇一〇〇号
1. リサイク	ル製品の品目	再生資源を含有したコンクリート二次製品(セメントコンクリート二次製品)
2. リサイクル 製品の概要	商品名	排水フリューム
	寸法・規格	300×300 ほか○○規格
	主な仕様・目的	用水路等
	販売(予定) 年 月 日	令和○年○月販売予定
3. 製造等を行	名 称	株式会社〇〇建設熊本工場
う工場又は 事業場	所 在 地	熊本県○○市○○町○○ ※都道府県名から記載すること
	再生資源の 種 類	溶融スラグ、ガラスカレット
	再生資源の 含 有 率	12%
4. 原材料とな る再生資源 等の状況	供給者の 名称、住所	産業廃棄物管理票(マニフェスト)で供給者、住所等を管理する。 (主な供給者:○○株式会社 ○○県○○市○○町○○) ※マニフェストで管理する場合は、主な供給者も記入
	発生場所の 名称、所在 地	産業廃棄物管理票(マニフェスト)で排出者、発生場所等を管理する。 (主な発生場所:〇〇小学校 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇) ※マニフェストで管理する場合は、主な排出者も記入
	年間受入量	600 t /年 ※年間受入量は、当該製品の年間製造に必要な量です ※ t /年やm3/年にて記入してください
	料 金 等	□有価購入 □無料引取 □処分料受領

5.	参考価格	2,500 円/ t	※円/ t や円/m3 にて記入			
	前期販売実績	2,000 t /年 ※ t /年やm3/年等の単位を記入				
	年間製造予	3,000 円 t/年 ※年間	3,000 円 t/年 ※年間製造予定量は、当該製品の再生資源年間受入見合い量です			
リサイクル	定量	※ t/年やm3/年の単位にて記入してください				
製品の価格 及び販売の 状況(見込 み)	月間供給可能 量	1,000 t /月 ※ t /月やm3/月等の単位にて記入				
	製品の供給 区 域	県内全域				
	主な販売者	① 株式会社〇〇 〇〇市〇〇町〇〇 ② 自社				
	主な	①株式会社〇〇 R3:1,000t、R2:1,500t、R1:800t				
	納入実績	②自社 R3:	300t, R2: 500t, R1:10	00t		
6. リサイクル製品の製造等 に係る行政庁の許可、認 可、免許等の取得状況		 ●有 □無 (許可証の名称及び許可番号等) 産業廃棄物処分業(中間処理(破砕)) ※ "第" や "号"も許可証 許可番号○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○				
c 要綱第6条第1項第2号 (廃棄物処理法第14条 第5項第2号イからへ)の 該当状況		□該当 (廃棄物処理法 第14条第5項 第2号イからへ までのいずれか に該当する) ※非該当の場合は、様式 第1号別紙の申立書を添 付すること。	7. (2) 要綱第6条第1項第3号 (暴力団若しくは暴力団 員と密接な関係を有する もの)の該当状況	□該当 (暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者のである)		
		大気汚染防止のため、	排ガス処理装置○○を設置	 済み。		
8. 生活環境保全対策の概要		悪臭防止のため、脱臭装置○○を設置済み。				
9. リサイクル製品の製造・ 品質管理方法		原料、再生資源収集→混合→成型→乾燥※→出荷				
		※:品質管理に係る試験を実施				
		※概略だけ記載してください。				
		※ 燃船だり記載してください。 (詳細については別紙で説明してください。)				

			内容	頻度(報告予定月)
	①品質性能 又は品質 管理事項	管理及び記録	(定期管理) 圧縮強度試験 曲げ強度試験 (日常管理) 圧縮強度試験 曲げ強度試験 曲げ強度試験	(定期管理) 年に1回 (日常管理) 定期管理を実施する 月以外の月に1回及び 原材料又は再生資源の 変更時
		報告	(定期管理) ※内容、頻度は、代表的なものです。使) は修正が必要です。	4月30日 用する再生資源に依って
		備考	なし	
10. 製造等の管理、記録及び報告に係る 実施計画	②環境安全性	管理	内容 土壌汚染対策法 〇〇基準	頻度(報告予定月) 年に1回
		及び記録	※内容、頻度は、代表的なものです。使 は修正が必要です。	用する再生資源に依って
		報告	土壌汚染対策法 ○○基準	4月30日
		備考	※検体採取場所をフロー図等に明示してください。	
	③その他の 管理事項		内容	頻度(報告予定月)
		管理及び	なし ※なしの場合も「なし」と記入する	なし ※なしの場合も「なし」
		記録		と記入する
		備考	なし ※なしの場合も「なし」と記入す	る
	④その他の 記録事項)他 再生資源の入手経路及び供給者 製品の製造、保管、販売等の状況	

	再生次派も今去しむい制具(如果制具)をは用した相人しは禁した			
	再生資源を含有しない製品(新材製品)を使用した場合と比較した			
	環境負荷の増減状況			
	(増大する、変わらない、低減する、のいずれかを○で囲み理由を記載)			
	ア 製造段階 (□増大する □変わらない □低減する)			
	理由:			
	ノ 次字印版 (口) 単十十フ 「内なっとよい、 口(な)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	イ 流通段階 (□増大する □ 変わらない □低減する) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
	性中 .			
11.	理由:			
環境負荷の増減状況				
	エ 廃棄段階 (□増大する ②変わらない □低減する)			
	理由:			
	オ 再リサイクル(♥可能 □不可能 □実施済み)			
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
	よ まりは / b / 切ばせ / 口悩士 よっ 「			
	カ 再リサイクル段階(□増大する ○ 変わらない □低減する)			
	注)根拠資料等があれば添付すること。			
	○① ①申請者の登記事項証明書			
	■②申請者と製造等を行う者が異なる場合は、関係が分かる資料			
	◎③製造工場等の付近見取り図			
12.	●④品質性能に係る検査結果書の写し			
【添付書類等】	□⑤環境安全性に係る検査結果書の写し			
	図⑥品質管理に関する資料 a 製造工場等の工場内配置図			
※要領に定めるところによ	a 聚造工場等の工場内配直図 b 申請製品の製造設備の概要			
り、必要とされる義務(検	c 申請製品の製造等の工程図(製造フロー図)			
査の実施・報告、変更届の 提出等)が履行されている	d 申請製品の品質管理基準 (社内規格一覧表)			
場合は、②~⑩については	e 品質管理体制図(製造工場等の組織図)及び品質管理責任者			
省略可	◎⑦製品又は製品の見本及び製品の写真◎製品の写真の電子データ(県ホームページ掲載用)			
	■ 図製品の子具の電子ケータ(県ホームペーン掲載用) ■ ② 製品のパンフレット、説明書等			
	②⑩会社案内、パンフレット等			
L				

担当者	所	属	氏	名	熊本工場 製造管理部総務課 環境みどり
	所	右	Ē	地	〒862-8570 熊本県○○市○○町○○ ※郵便物の到着場所
連絡先	電	話者	筝 号	等	(TEL) 096-333-2628 (FAX) 096-383-7680
	Е	- m	a	i 1	junkanshakai@pref.kumamoto.lg.jp
	ホーム・	^° -;	バアト	゛レス	https://www.pref.kumamoto.jp/